

人とモノとの絆を深める「100年プロダクト(※)」宣言

液晶表示パネルや音響製品の製造販売を行っているオオアサ電子株式会社（代表取締役社長 長田 克司）は、自社ブランド Egretta（エグレッタ）のお客様に向けて、世代を超えて末永く、心地よい音との共生をサポートする「100年プロダクト」宣言(添付資料)を致します。

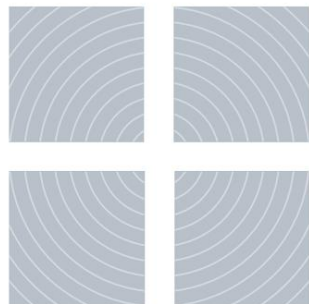
オオアサ電子は液晶表示パネル等の OEM 製品を主力事業として取り扱う一方で、自社技術を直接お客様の元に届けたいとの思いから自社ブランド「Egretta」を立ち上げ、ブランド第一弾となる無指向性バスレフ・タワー型スピーカー「TS1000」を2011年に発売し、今年でちょうど10周年を迎えます。

10周年を迎えるにあたり、私どもがこれまで提供してきた Egretta とお客様の間に既に「絆」が生まれている様を見出し、寿命が来ると使い捨てられる量産製品とは一線を画すモノづくりを目指す企業として、Egretta を通じてお客様との繋がりを深めて行きたいと考えました。

また、時代を超えて受け継がれ音を奏でるバイオリンのように、Egretta も人々が愛着を持って接することで末永く聴き続けていただくことができるのではと考え、10周年を機に、「100年プロダクト」宣言を掲げることに致しました。

「100年プロダクト」の具体的な活動としては、「Egretta」を使用するお客様に向けて、修理やアップグレードなどの保守メンテナンスを永年的にわたりサポートする取り組みのほか、お客様と LINE や Eメール等を通じて情報交換の場となる「Egretta Owners Voice」の運営に取り組んでいきます。

この取り組みを通じてメーカーとお客様との繋がりをインタラクティブなものとし、モノとの接し方、愛しみ方をお客様と共に考え、モノが長く生き続けられる社会の実現を目指します。



「100年プロダクト宣言」

「100年 プロダクト宣言」

人の命のように、モノにも命があります。

モノには、人が使うことで命が宿ります。

その命は、人が破棄したときに終わります。

たとえ持ち主が変わったとしても大切に使い続ける限り、

モノは、長く生き続けられることができます。

人の命よりも長く生き続けることが可能なのです。

Egrettaのスピーカーに「こころ」を探してみてください。

そして感じてください。

音で奏でるオーディオは、私たちの「こころ」次第で、

長きにわたりつきあえる。

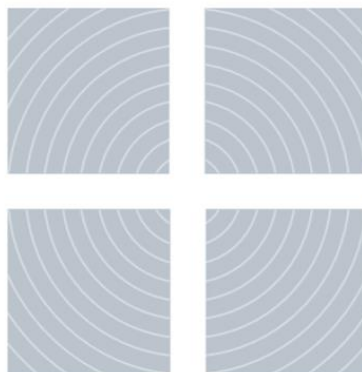
楽器のような存在になり得るはずです。

100年愛機 —— モノを愛でる、永年的な「こころ」の寄り添い。

オオアサ電子は、

「100年後も人々の愛機として生き続けられる」

その世界づくりに取り組みます。



「100年 プロダクト宣言」

長きに渡ってモノとつきあう、
人とモノとの「絆の年輪」を抽象化したシンボルです。

具体的には、下記のサポートに取り組みます。

■100年 バージョン・アップ・サポート

既に取り組んできた TS1000 から TS1000F へのバージョン・アップ対応のように、機種バージョン・アップに対して、購入済の愛機をベースとした改造サポートに取り組みます。

■100年 リペア・サポート

スピーカーユニット、リモコンや内部基板等の電子部品、筐体、周辺アクセサリに対して弊社が存続する限り、永年のリペア対応に取り組みます。



尚、いずれのサポートも、有償となります。ご了承下さい。

(※) 100年プロダクト 商標登録出願中

■プレスリリースに関するお問い合わせ先

オオアサ電子株式会社

担当：未来創生部 長田（ナガタ）・井上

住所：〒731-2104 広島県山県郡北広島町大朝4767-2

受付時間：9時00分～17時00分（土・日・祝祭日又は弊社休業日を除く）

メール：info@egretta.jp

電話：0826-82-7066（ファックス兼用）

コーポレートサイト：<https://www.oasa-elec.co.jp/>

ブランド/製品情報サイト：<https://www.egretta.jp/>